

各務原

三井水源地から高濃度のPFASを検出



PFAS学習会

(有機フッ素化合物)



PFASって何？

子どもや妊婦が心配

健康にどんな影響があるの？

水道水を飲んでるけど大丈夫？

原因は岐阜基地じゃないの？

日時

9月17日(日)

13時30分～15時30分(開場13時)

参加無料

場所

各務原市

総合福祉会館

(各務原市那加桜町2丁目163番地)

(3F集会室)

TEL058-383-7500



- 豊山町の配水場停止から血液検査に至る住民運動について

坪井 由実氏(豊山町民の生活と健康を守る会共同代表)



- PFAS(ピーファス)って何？

小泉 昭夫 京都大学名誉教授

(公益社団法人 京都保健会 社会健康医学福祉研究所 所長)



- 今後の血液検査等の対応について

松井 一樹 みどり病院長

7月28日 各務原市の三井水源地の水道水から基準値を超えるPFASが検出されたと発表されて以来、市民の不安と怒りが大きくなっています。日本共産党各務原市議団は市に申し入れを行い、幼稚園・保育所・小中学校等に浄水器の設置を要望し、実現させました。しかし各家庭等の飲料水への対策は、今年12月までかかりません。それまでは市は何の対策もしません。PFASとは何か、日本の目標暫定値1リットル当たり50ngはアメリカの指標を大きく上回っています。大丈夫でしょうか。健康への被害など市民の不安は大きくなるばかりです。

先進的な取り組みや学術的知見と一緒に学びませんか。